

# こどもまんなかアクションの展開について

令和6年3月24日 こども家庭庁

こどもまんなか  
こども家庭庁

# こども家庭庁について

## 1. こども家庭庁とは

こども家庭庁のスローガンは「**こどもまんなか**」。わたしたちはみなさん**一人ひとりの意見を聴いてその声をまんなか**に置きアクションしていきます。

そしてみなさんにとって**最もよいことは何かを考えて、政策に反映**していきます。

みなさんや子育てしている人たちの**困っていることに向き合い**、いざというときに**守るための仕組み**をつくっていきます。

こども・若者がぶつかるさまざまな課題を解決し、大人が中心になって作ってきた社会を「こどもまんなか」社会へと作り変えていくための司令塔、それがこども家庭庁です。

(こども家庭庁HP、大臣メッセージより)

## 2. こども家庭庁の役割

(1) こども政策の**司令塔としての総合調整**

例：少子化対策 など

(2) 省庁の縦割り打破、**新しい政策課題や隙間事案への対応**

例：こどもの意見反映の仕組み、幼児期までのこどもの育ち指針、こどもの居場所、日本版DBSの創設 など

(3) 保健・福祉分野を中心とする**事業の実施**

例：保育、母子保健、社会的養育、こどもの貧困対策、こどもの自殺対策、虐待防止対策、障害児対策 など

## 3. こども家庭庁の基本姿勢

(1) **こどもや子育て中の方々の視点**に立った政策立案

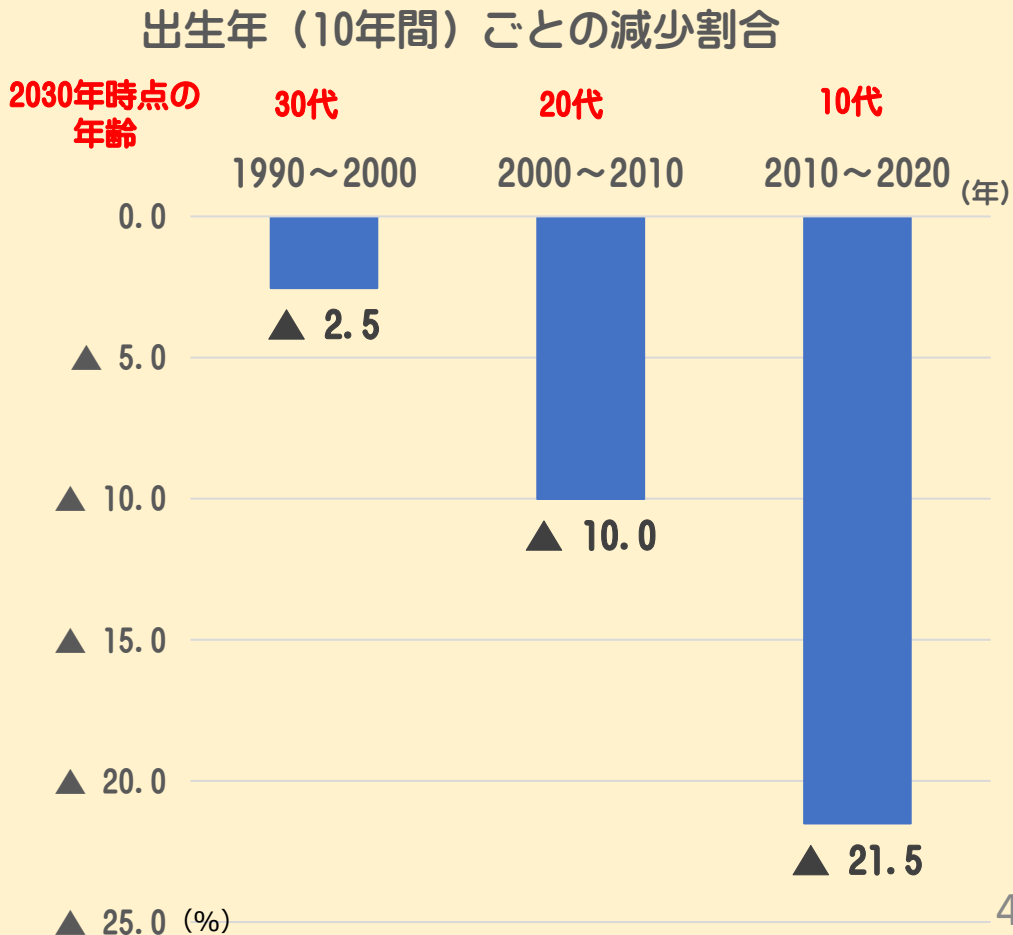
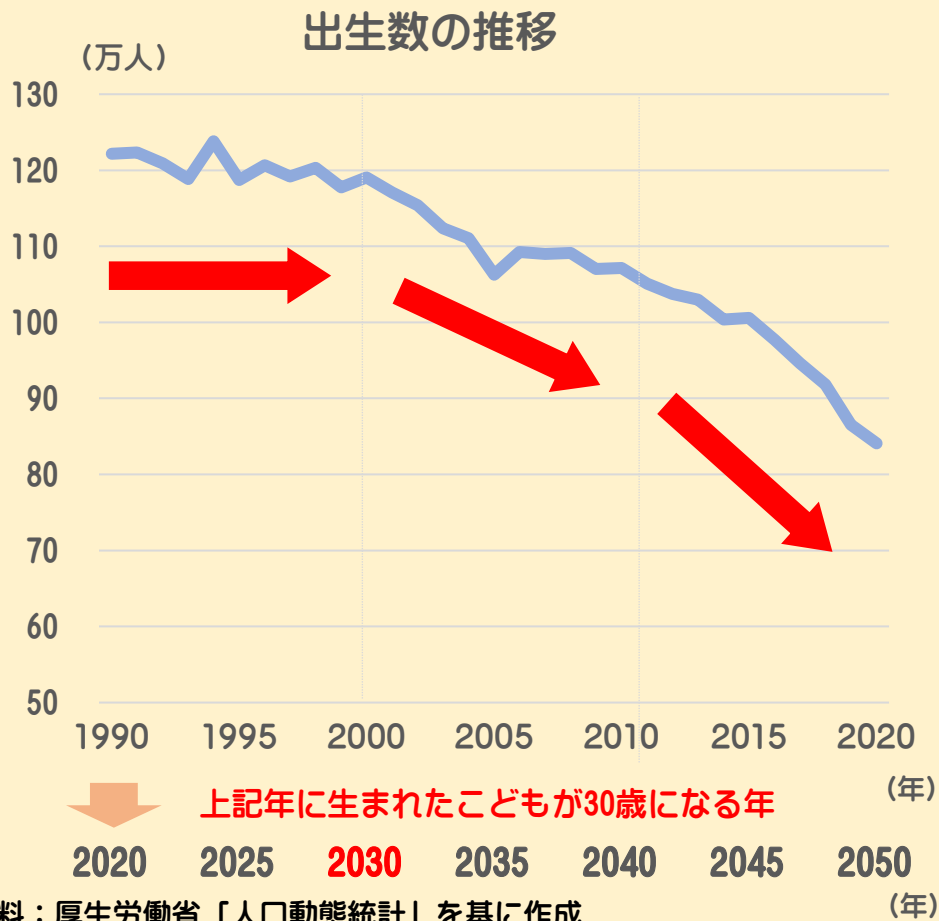
(2) **地方自治体**との連携強化

(3) **様々な民間団体**とのネットワークの強化

# こども未来戦略

# ～「日本のラストチャンス」2030年に向けて～

- ◆ **2030年代に入ると、我が国の若年人口は現在の倍速で急減し、少子化はもはや歯止めの利かない状況に。**
- ◆ **2030年代に入るまでのこれからの6～7年が、少子化傾向を反転できるかどうかのラストチャンス。**

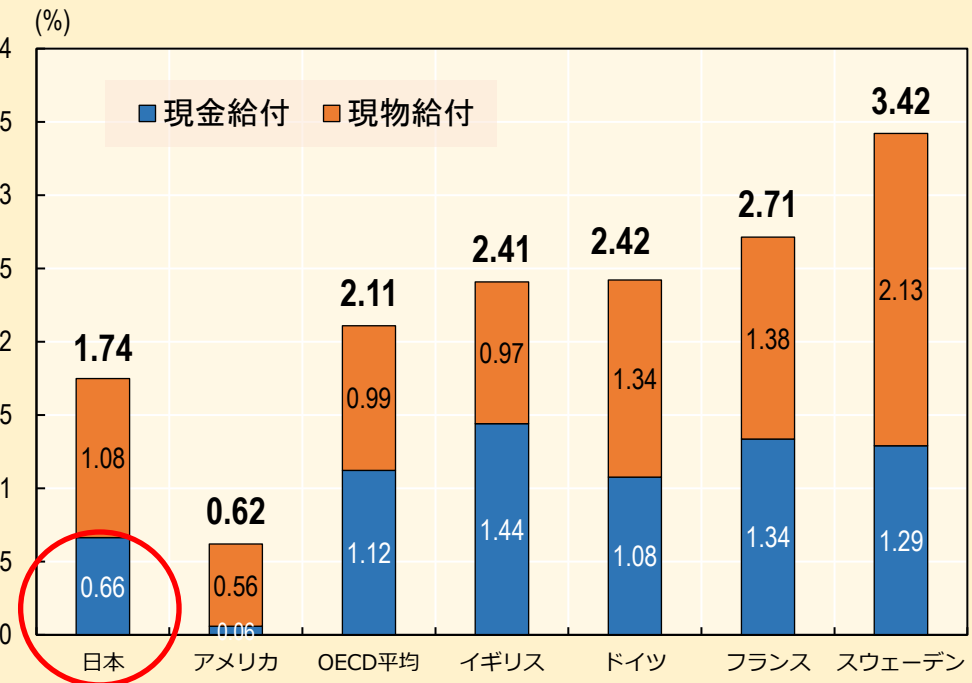
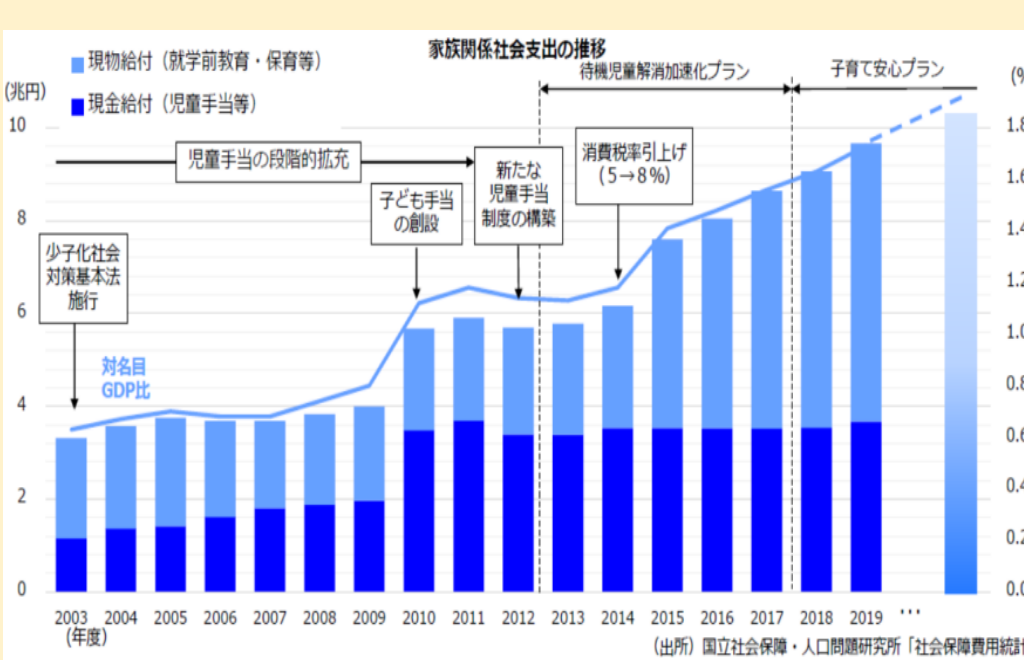


# 家族関係支出の推移と国際比較

- 我が国の「家族関係社会支出」のうち、「現物給付」については、近年、着実に増加してきているが、**諸外国と比較すると、「現金給付」の割合が低いとの指摘**がある。

## ◆ 日本における家族関係社会支出の推移 (現金給付・現物給付別)

## ◆ 家族関係社会支出の国際比較 (2019年) (現金給付・現物給付別)



資料: 2022年4月13日財務省財政制度等審議会財政制度分科会資料より。

※「家族関係社会支出」とは、家族を支援するために支出される現金給付及び現物給付(サービス)であり、就学前教育・保育(現物給付)や、児童手当(現金給付)等が含まれる。  
 ※2019年10月に幼児教育・保育の無償化を実施したことに伴い、平年度で約8,900億円(公費ベース)の増額となる(対名目GDP比約0.16%相当)。

資料: 日本は「令和2年度社会保障費用統計」、諸外国は「OECD Family Database「PF1.1 Public spending on family benefits」(2019年)より作成。

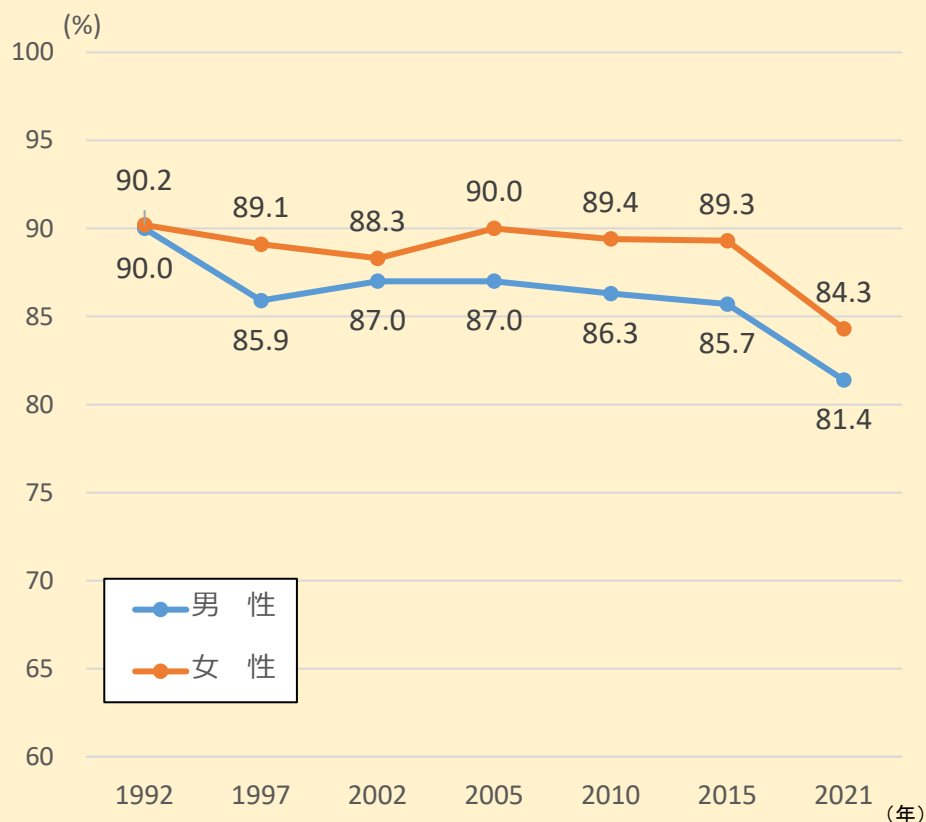
※日本については2019年度、各国の数値は2019年。

1. 若い世代が結婚・子育ての将来展望を描けない
2. 子育てしづらい社会環境や  
子育てと両立しにくい職場環境がある
3. 子育ての経済的・精神的負担感や  
子育て世帯の不公平感が存在する

# 若い世代が結婚・子育ての将来展望を描けない

- ◆ 未婚者のうち「いずれ結婚するつもり」と答えた者の割合は、長らく横ばいであったが、直近の調査において、大きく低下。
- ◆ 未婚者の平均希望子ども数は、減少傾向が続いており、直近の調査では、特に女性で大きく減少。

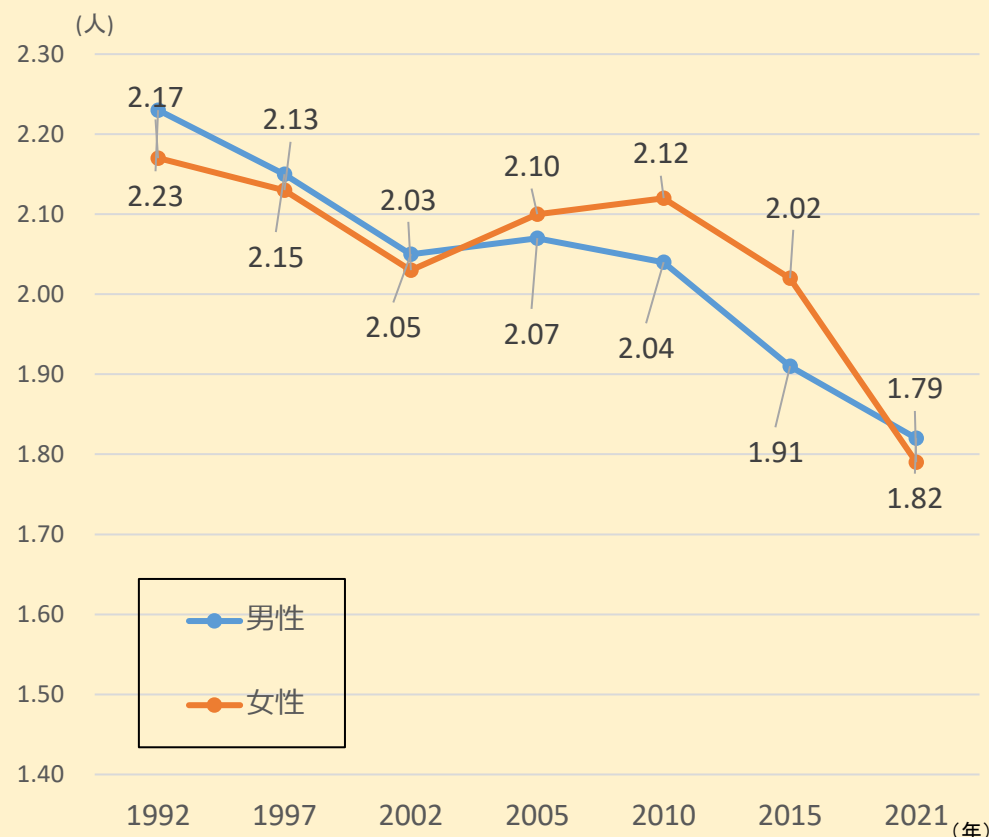
未婚者のうち「いずれ結婚するつもり」と答えた者の割合



資料：国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」より作成。

※18歳～34歳対象、設問「自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか」（1. いずれ結婚するつもり、2. 一生結婚するつもりはない）について、1を回答した割合。

未婚者の平均希望子ども数の推移



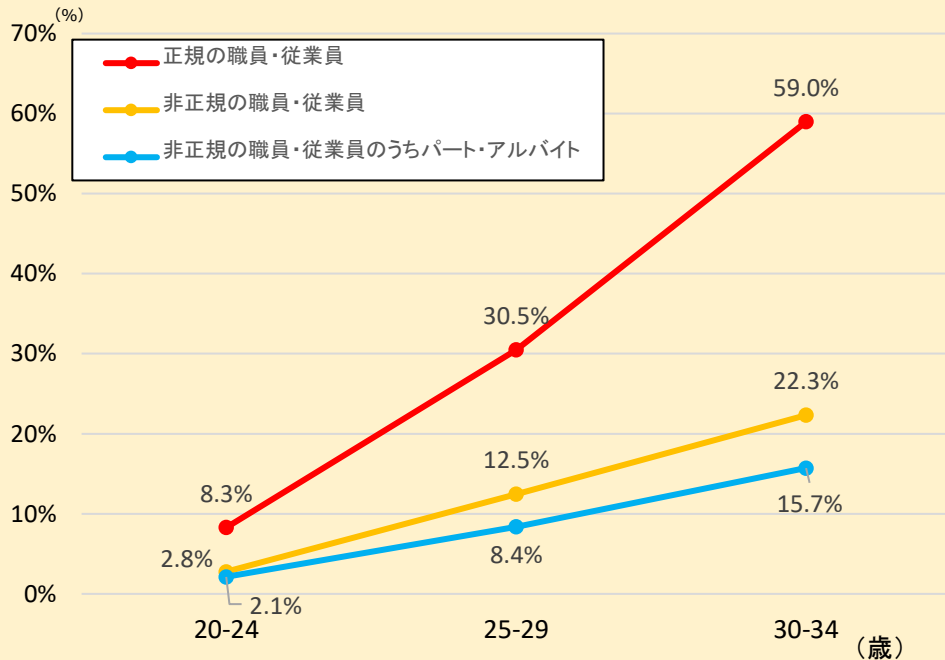
資料：国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」より作成。

※対象は「いずれ結婚するつもり」と回答した18～34歳の未婚者。平均希望子ども数は5人以上を5人として算出。

# 若い世代の男性の有配偶率には、雇用形態・年収が影響

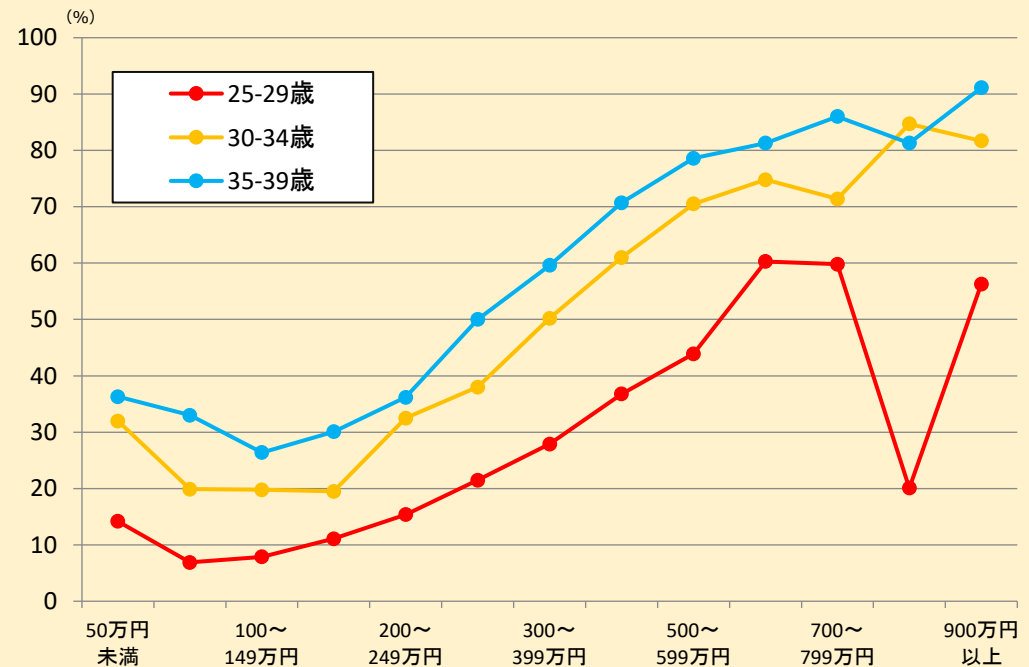
- ◆ 男性の若い世代の有配偶率についてみると、**正規雇用**に比べて、**非正規雇用の男性が顕著に低い**。
- ◆ 男性の年収別にみると、いずれの年齢層でも一定水準までは、**年収が高い人ほど、配偶者のいる割合が高い傾向**。

男性の従業上の地位・雇用形態別有配偶率



資料: 総務省「平成29年就業構造基本調査」を基に作成。  
注: 数値は、未婚でない者の割合。

男性の年収別有配偶率

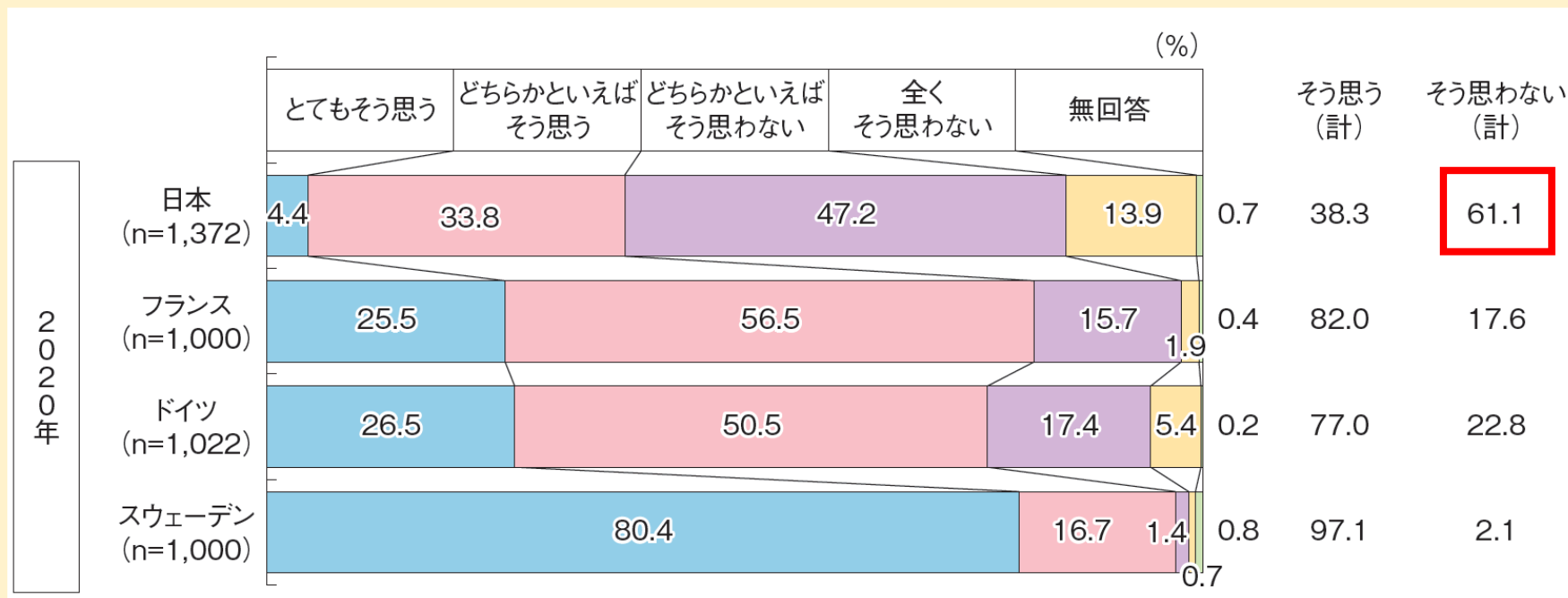


資料: 労働政策研究・研修機構「若年者の就業状況・キャリア・職業能力開発の現状③—平成29年版「就業構造基本調査」より—」(2019年)  
注: 本資料は、労働政策研究・研修機構が独自に「就業構造基本調査」を二次集計・分析したものである。2017年時点。



# 子育てしづらい社会環境①

◆ 「自国は子どもを生き育てやすいと思うか」との問いに対し、日本では約6割が「そう思わない」。

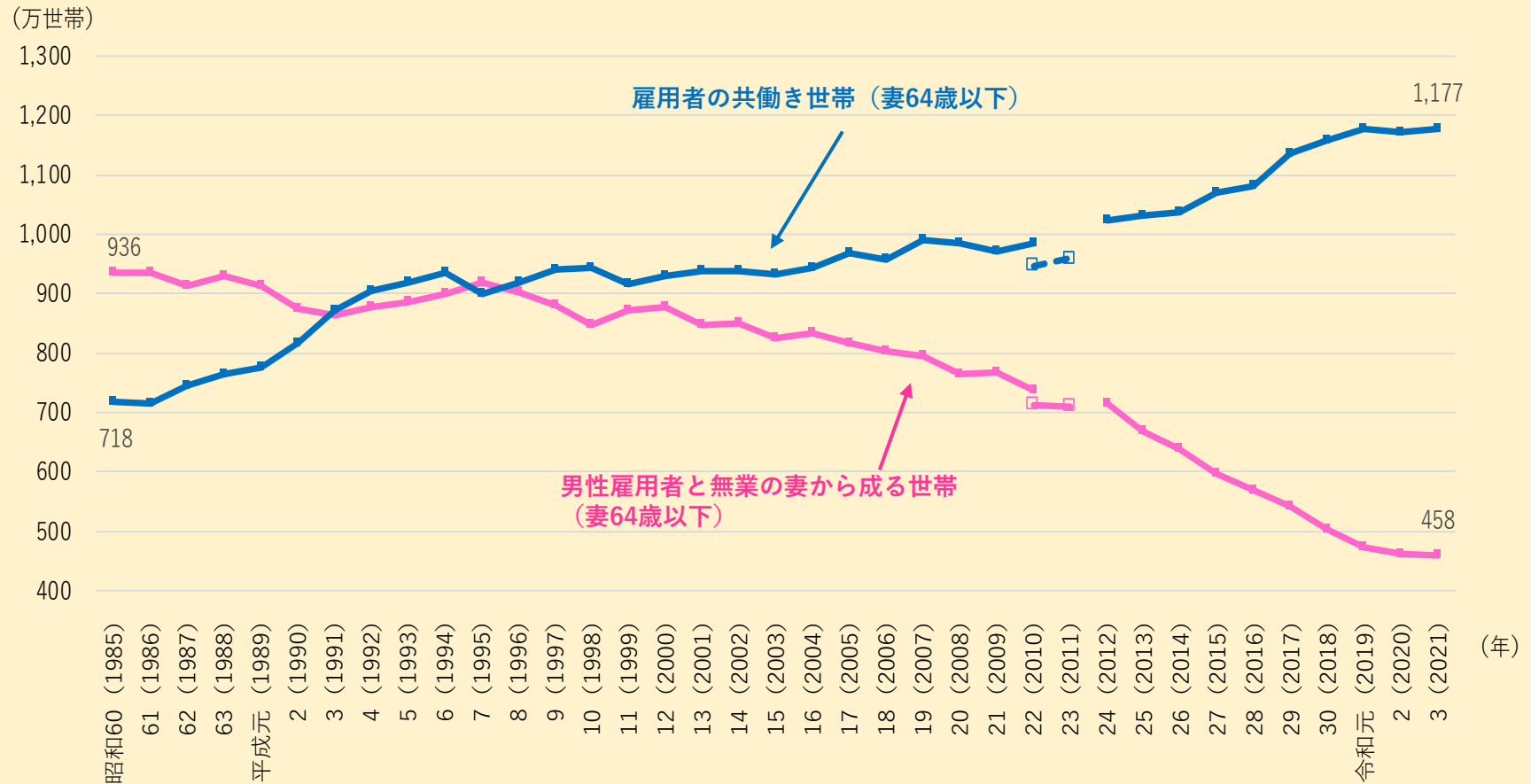


資料：内閣府「令和2年度少子化社会に関する国際意識調査」（2021（令和3）年3月）

※百分率は、小数点第2位を四捨五入して、小数点第1位までを表示。このため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。

# 共働き世帯が主流になっている

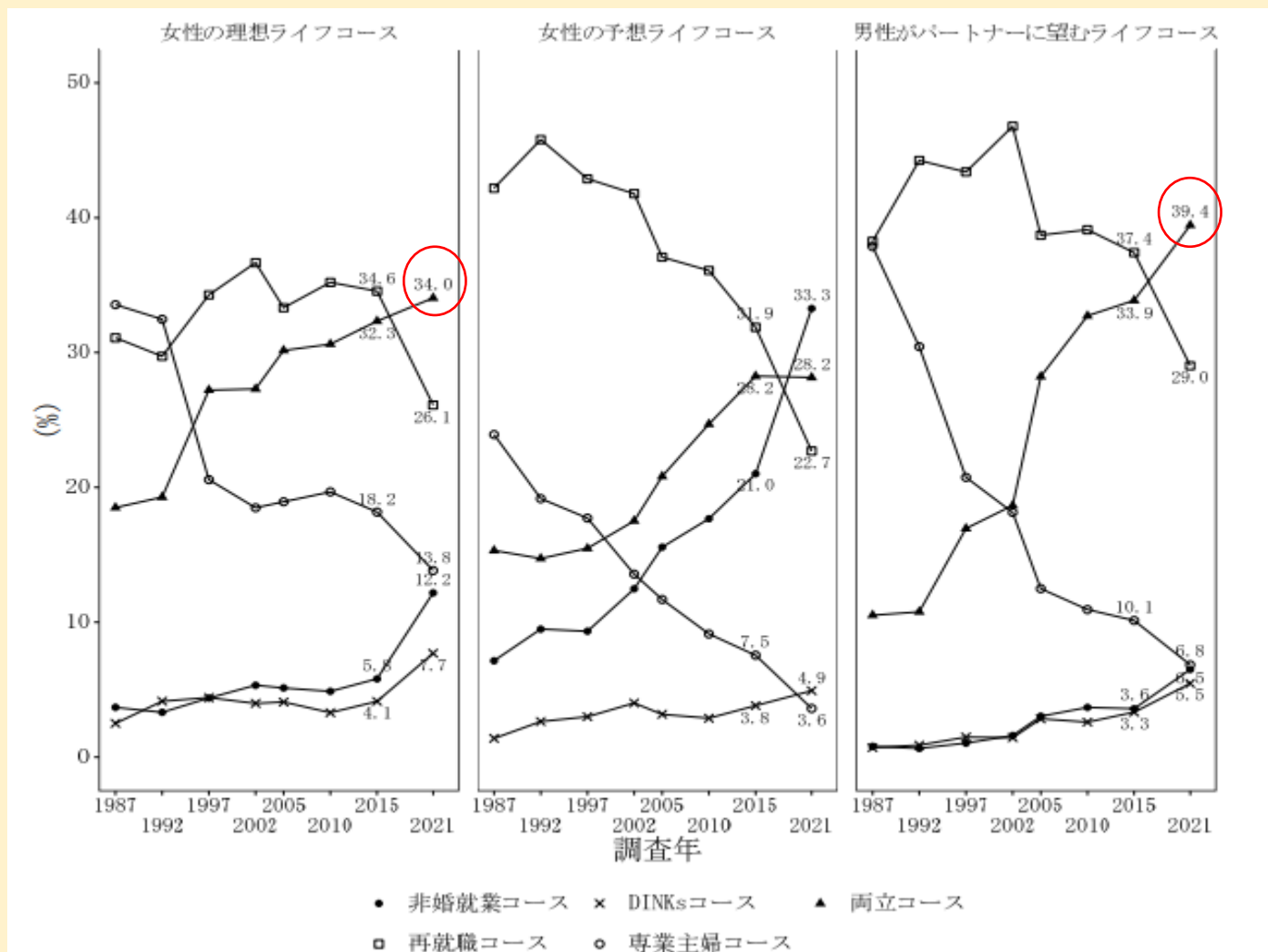
◆ 全世帯の**3分の2が「共働き」**。



- (備考)
1. 昭和60年から平成13年までは総務庁「労働力調査特別調査」（各年2月）、平成14年以降は総務省「労働力調査（詳細集計）」より作成。「労働力調査特別調査」と「労働力調査（詳細集計）」とでは、調査方法、調査月等が相違することから、時系列比較には注意を要する。
  2. 「男性雇用者と無業の妻から成る世帯」とは、平成29年までは、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者（非労働力人口及び完全失業者）かつ妻が64歳以下世帯。平成30年以降は、就業状態の分類区分の変更に伴い、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者（非労働力人口及び失業者）かつ妻が64歳以下の世帯。
  3. 「雇用者の共働き世帯」とは、夫婦ともに非農林業雇用者（非正規の職員・従業員を含む）かつ妻が64歳以下の世帯。
  4. 平成22年及び23年の値（白抜き表示）は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

# 男女ともに、出産後も仕事を続ける「両立コース」を希望

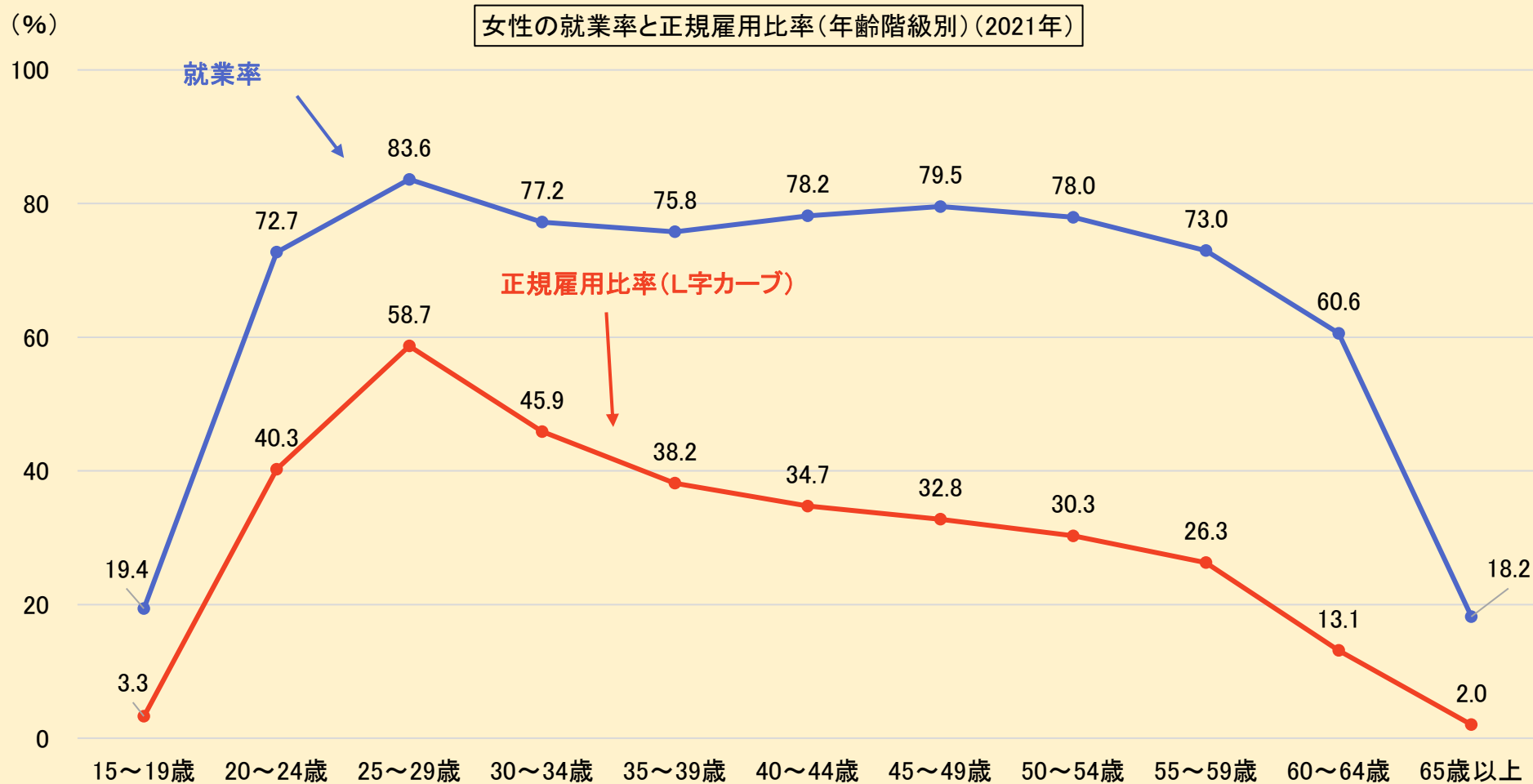
- ◆ 未婚女性が考える「理想ライフコース」は、**出産後も仕事を続ける「両立コース」が最多に。**
- ◆ 男性がパートナーとなる女性に望むライフコースも、**「両立コース」が最多に。**



出典: 国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査」(2021年)  
※対象は18~34歳の未婚者。その他及び不詳の割合は省略。

# 就労の継続はできても、キャリアの継続ができない現状

◆ 女性の年齢階級別正規雇用比率は25～29歳の58.7%をピークに低下（L字カーブ）。



(備考) 1. 総務省「労働力調査(基本集計)」より作成。

2. 就業率は、「就業者」/「15歳以上人口」×100。

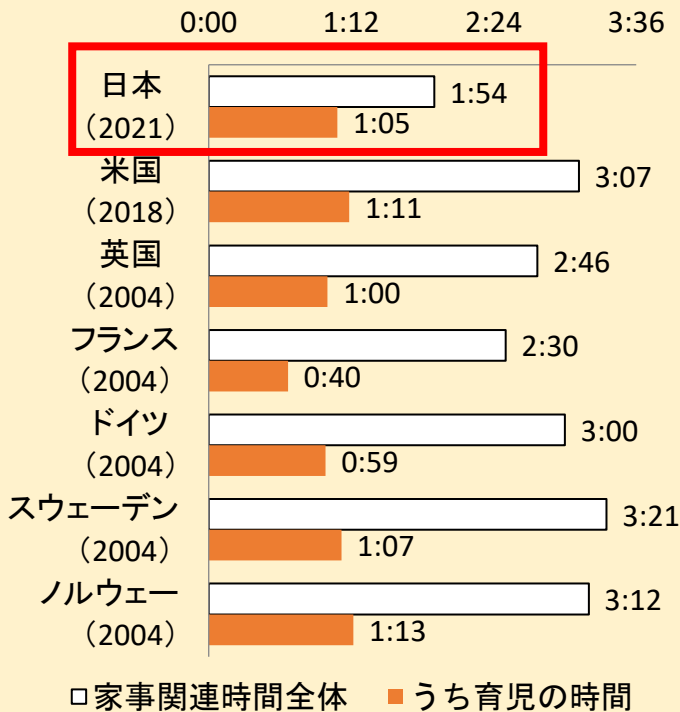
3. 正規雇用比率は、「正規の職員・従業員」/「15歳以上人口」×100。

# 国際的にみても低い夫の家事・育児時間

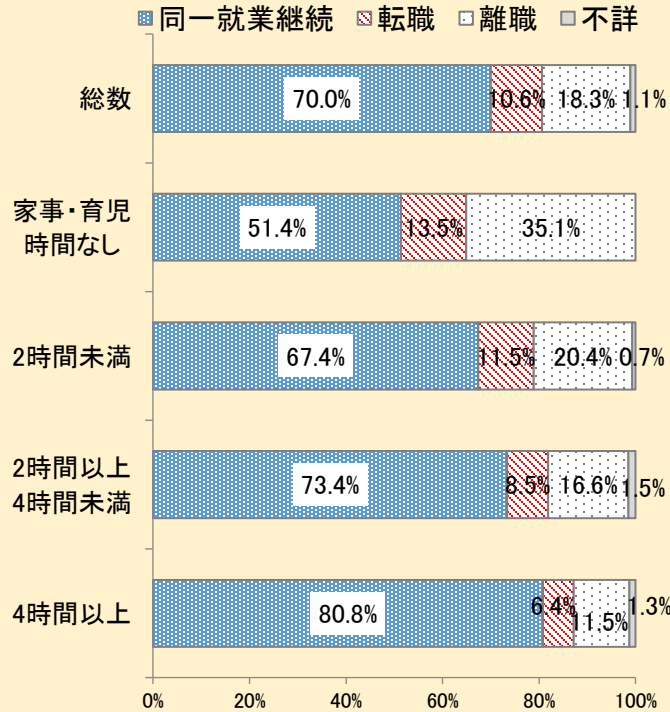
- ◆ 日本の夫（6歳未満の子どもを持つ場合）の家事・育児関連時間は、2時間程度と国際的にみて低水準。
- ◆ 夫の家事・育児時間が長いほど、妻の継続就業割合が高く、また、第2子以降の出生割合も高い傾向。

【6歳未満児のいる夫の家事・育児関連時間(1日当たり)】

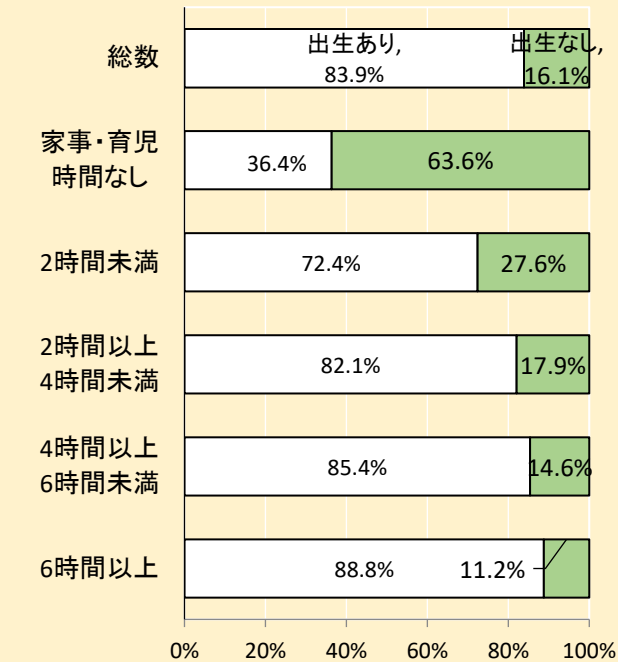
(時間)



【夫の平日の家事・育児時間別にみた妻の出産前後の継続就業割合】



【夫の休日の家事・育児時間別にみた第2子以降の出生割合】



(備考) 1. Eurostat “How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men”(2004), Bureau of Labor Statistics of the U.S. “American Time Use Survey”(2018) 及び総務省「社会生活基本調査」(令和3年)より作成。  
2. 日本の数値は、「夫婦と子供の世帯」に限定した夫の時間である。

資料出所：厚生労働省「第10回21世紀成年者縦断調査（2012年成年者）」（調査年月：2021年11月）より作成

注：

- 1) 集計対象は、①または②に該当し、かつ③に該当する同居夫婦である。  
①第1回から第10回まで双方が回答した夫婦  
②第1回に独身で第9回までの間に結婚し、結婚後第10回まで双方が回答した夫婦  
③妻が出産前に仕事ありで、かつ、「女性票」の対象者で、この13年間に子どもが生まれた夫婦
- 2) 9年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。
- 3) 「総数」には、家事・育児時間不詳を含む。

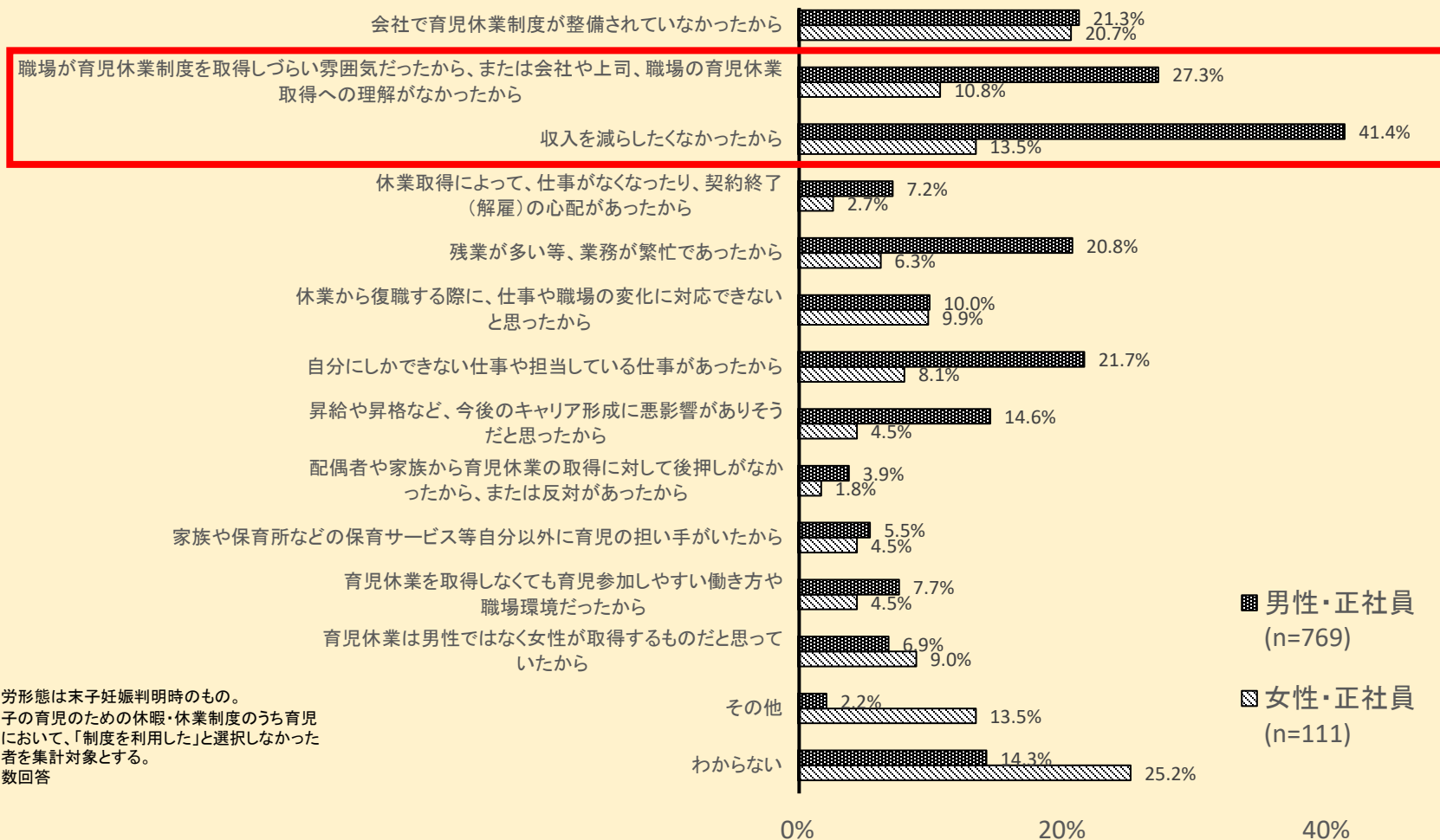
資料出所：厚生労働省「第10回21世紀成年者縦断調査（2012年成年者）」（調査年月：2021年11月）より作成

注：

- 1) 集計対象は、①または②に該当し、かつ③に該当する同居夫婦である。ただし、妻の「出生前データ」が得られていない夫婦は除く。  
①第1回調査から第10回調査まで双方が回答した夫婦  
②第1回調査時に独身で第9回調査までの間に結婚し、結婚後第10回調査まで双方が回答した夫婦  
③出生前調査時に子ども1人以上ありの夫婦
- 2) 家事・育児時間は、「出生あり」は出生前調査時の、「出生なし」は第9回調査時の状況である。
- 3) 9年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。
- 4) 「総数」には、家事・育児時間不詳を含む。

# 男性の育児休業は、制度はあっても使いづらい

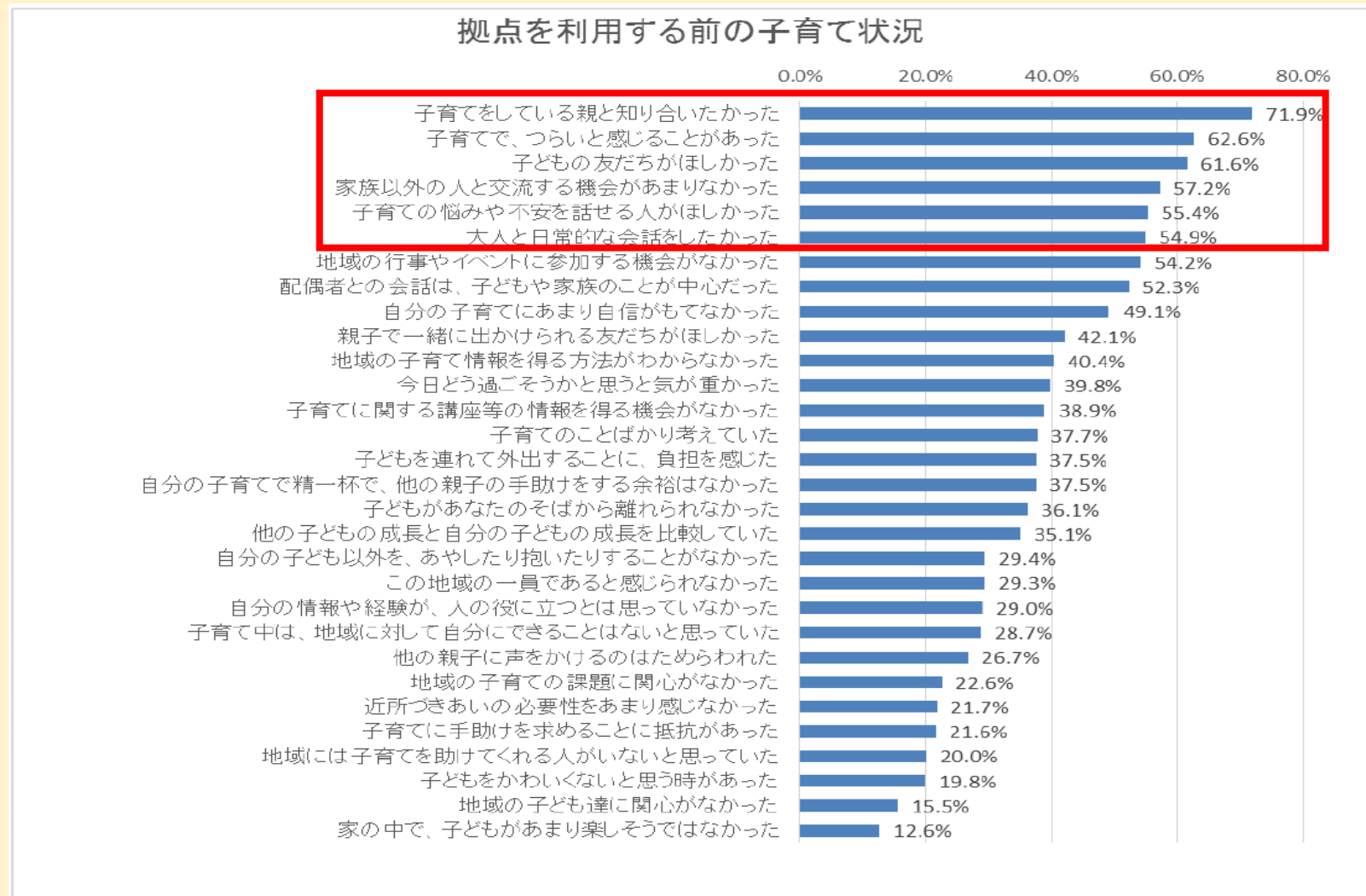
- ◆ 「男性・正社員」では、「収入を減らしたくなかったから」、「職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから」が多い。



※就労形態は末子妊娠判明時のもの。  
 ※末子の育児のための休暇・休業制度のうち育児休業において、「制度を利用した」と選択しなかった回答者を集計対象とする。  
 ※複数回答

# 孤立した育児の実態

- ◆ 「子育てをしている親と知り合いたかった」「子育てをつらいと感じることがあった」など、**孤立した育児の実態**がみられる。



※NPO法人子育てひろば全国連絡協議会「地域子育て支援拠点における「つながり」に関する調査研究事業報告書」（2017年）  
（全国の地域子育て支援拠点事業を運営する団体（計240団体）の利用者について、各団体において任意の開所曜日・時間に1拠点あたり10人程度に無作為配布するよう依頼し回答を得たもの（有効回答数1136人））

資料：令和4年9月28日全世代型社会保障構築会議資料より。

# こども未来戦略の全体像

## I. こども・子育て政策の基本的考え方

## II. こども・子育て政策の強化：3つの基本理念

### 1. こども・子育て政策の課題

- (1) 若い世代が結婚・子育ての将来展望が描けない
- (2) 子育てしづらい社会環境や子育てと両立しにくい職場環境がある
- (3) 子育ての経済的・精神的負担や子育て世帯の不公平感が存在する

### 2. 3つの基本理念

- (1) **若い世代の所得を増やす**
- (2) **社会全体の構造・意識を変える**
- (3) **全てのこども・子育て世帯を切れ目なく支援する**

## III. 「加速化プラン」～今後3年間の集中的な取組～

### 1. 加速化プランにおいて実施する具体的な施策

- (1) **ライフステージを通じた**子育てに係る**経済的支援の強化**や若い世代の所得向上に向けた取組
- (2) **全てのこども・子育て世帯**を対象とする**支援の拡充**
- (3) **共働き・共育ての推進**
- (4) **こども・子育てにやさしい社会づくり**のための意識改革

### 2. 「加速化プラン」を支える**安定的な財源の確保**

### 3. こども・子育て予算倍増に向けた大枠

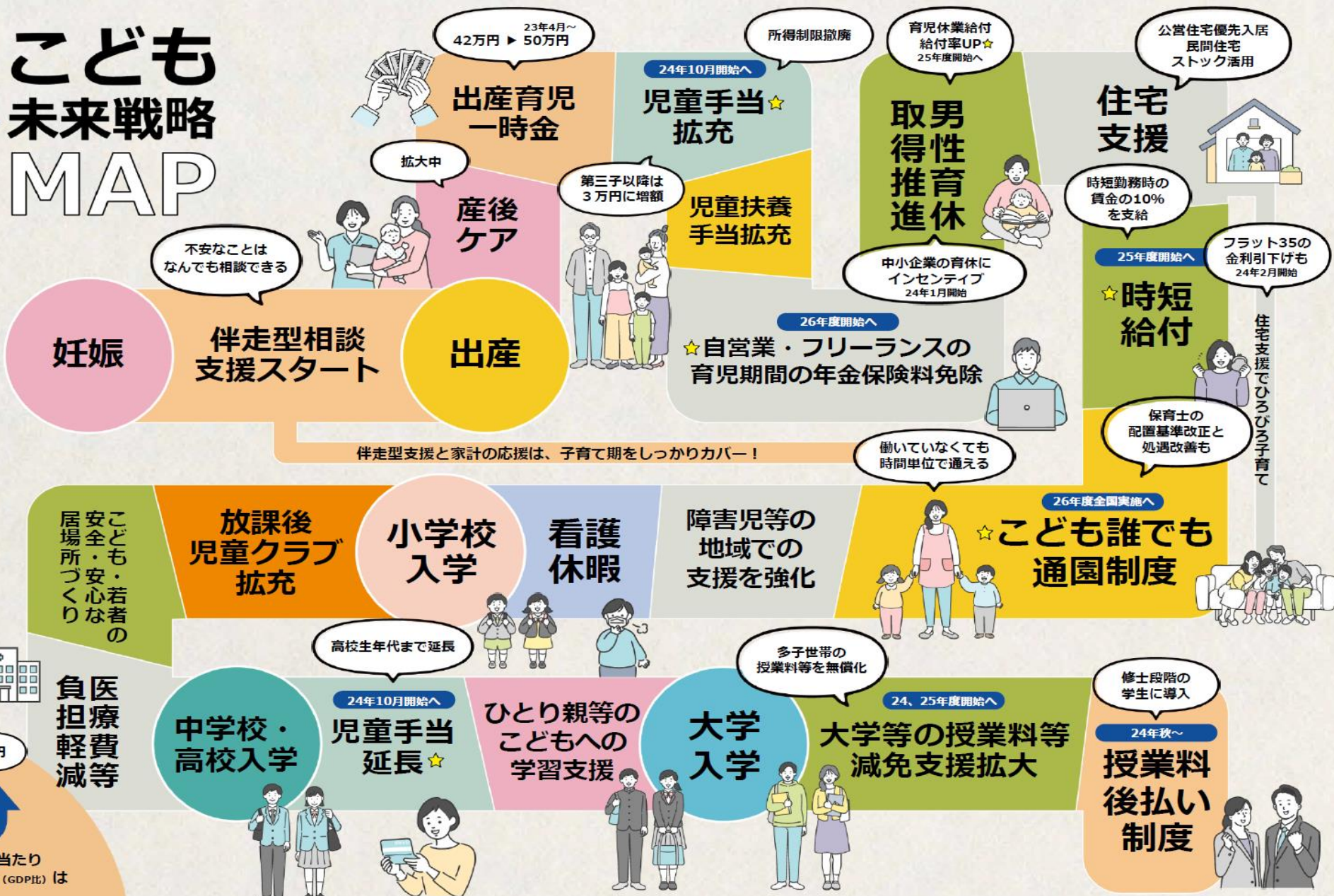
## IV. こども・子育て政策が目指す将来像とPDCAの推進



# 加速化プランで何が変わるか？①

23年12月決定

## こども未来戦略MAP



伴走型支援と家計の応援は、子育て期をしっかりカバー！

★は、企業や全世代が応援して拠出する「こども・子育て支援金」を充てて実施する施策です。17

# 加速化プランで何が変わるか？②

## 1. 若い世代の所得向上に向けた取組

- ✓ **賃上げ**（「成長と分配の好循環」と「賃金と物価の好循環」の2つの好循環）
- ✓ **三位一体の労働市場改革**（リ・スキリングによる能力向上支援、個々の企業の実態に応じた職務給の導入、成長分野への労働移動の円滑化）
- ✓ **正規・非正規問題への取組**（同一労働同一賃金の徹底、希望する非正規雇用者の正規化）

### 児童手当の拡充

拡充後の初回の支給を2024年12月とする

- ✓ **所得制限を撤廃**  
すべてのこどもの育ちを支える  
基礎的な経済支援としての位置づけを明確化
- ✓ **高校生年代まで延長**
- ✓ **第3子以降は3万円**

支給金額	0～3歳	3歳～高校生年代
第1子・第2子	月額1万5千円	月額1万円
第3子以降	月額3万円	* 多子加算のカウント方法を見直し

→ 3人の子がいる家庭では、  
総額で最大400万円増の1100万円

### 妊娠・出産時からの支援強化

実施中

- ✓ **出産・子育て応援交付金**  
子ども1人につき10万円相当の経済的支援  
①妊娠届出時（5万円相当）  
②出生届出時（5万円相当）
- ✓ **伴走型相談支援**  
様々な困難・悩みに応え、ニーズに応じた支援につなげる  
→ 妊娠時から出産・子育てまで一貫支援

### 子育て世帯への住宅支援

- ✓ **公営住宅等への優先入居等**  
今後10年間で計30万戸
- ✓ **フラット35の金利優遇**

### 出産費用の軽減

実施中

- STEP 1 出産育児一時金の引き上げ  
42万円 → 50万円に大幅引き上げ  
「費用の見える化」・「環境整備」
- STEP 2 出産費用の保険適用  
※2026年度を目途に検討

### 高等教育（大学等）

#### 高等教育の負担軽減を拡大

- 世帯収入約600万円までの多子世帯等に拡充 ※2024年度から
- 多子世帯の学生等については授業料等を無償とする ※2025年度から
- ✓ 修士段階の**授業料後払い制度**の導入
- ✓ **貸与型奨学金**の返還の柔軟化

## 2. 全ての子ども・子育て世帯を対象とする支援の拡充

### 切れ目なくすべての子育て世帯を支援

- ✓ **「こども誰でも通園制度（仮称）」を創設**
  - 月一定時間までの利用可能枠の中で、**時間単位等で柔軟に通園が可能な仕組み**  
※2024年度から制度の本格実施を見据えた形で実施
- ✓ **保育所：量の拡大から質の向上へ**
  - **75年ぶりの配置改善**：（1歳児）6対1→5対1（4・5歳児）30対1→25対1
  - 民間給与と動向等を踏まえた**保育士等の更なる処遇改善**を検討
  - 「**小1の壁**」打破に向けた放課後児童クラブの質・量の拡充
- ✓ **多様な支援ニーズへの対応**
  - **貧困、虐待防止、障害児・医療的ケア児等への支援強化**
  - **児童扶養手当の拡充、補装具費支援の所得制限の撤廃**

## 3. 共働き・共育での推進

### 育休を取りやすい職場に

- 男性の育休取得率目標 **85%**へ大幅引き上げ（2030年）  
→ **男性育休を当たり前** ※2022年度：17.13%
- ✓ **育児休業取得率の開示制度の拡充**
  - ✓ **中小企業に対する助成措置を大幅に強化**
    - 業務を代替する周囲の社員への**応援手当**の支給への助成拡充

### 育休制度の拡充

- ✓ 産後の一定期間に男女で育休を取得することを促進するため  
**給付率を手取り10割相当に** ※2025年度からの実施を目指す
- ✓ **「親と子のための選べる働き方制度（仮称）」の創設**
  - 時短勤務、テレワーク、フレックス勤務などを選択可能に
- ✓ **時短勤務時の新たな給付** → **支援策の内容は世界トップレベル**

**こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革**

## こどもまんなかアクションの取組み

- 4月18日 「こどもファスト・トラック」等の全国展開に向けた関係省庁会議
- 4月28日 GW前後に「こどもファスト・トラック」実施予定の施設を公表
- 5月2日 「こどもまんなか応援プロジェクト」の発表  
こどもまんなかに向けてプラスアルファのアクションを起こし「#こどもまんなかやってみた」を付けてSNS等で発信するよう企業・個人・自治体などに広く呼びかけ
- 6月6日 「こどもまんなかマーク」の投票開始（～6月末まで）
- 6月12日 子育て当事者に対するニーズ調査実施（ウェブアンケート）
- 7月22日 「こどもまんなかアクション」キックオフイベントの開催、**「こどもまんなかアクション」の本格始動を宣言**
- 8月8日 「こどもまんなかアクション公式LINE」の開設 お友だち1万人超
- 9月29日 「こどもまんなか応援サポーター」の好事例の発信開始
- 10月30日 **リレーシンポジウムのキックオフ**（各地域でもリアル・オンライン実施）令和6年3月までに全国10か所で実施
- 11月 「秋のこどもまんなか月間」、「ニーズ調査結果公表」、「こどもまんなかアワード」の発表  
（今後も「こどもまんなか応援サポーター」とのアクション連携等を順次実施）



※ ホームページで登録いただくことによりご活用いただけます。

## こどもまんなか応援サポーター概要

【こどもまんなかの趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組んでいただける個人、団体、企業、自治体などを「こどもまんなか応援サポーター」と呼んでいます】

### 1 こどもまんなかの趣旨に賛同する。

こどもまんなか社会実現に向けて、賛同した方・団体メンバーご自身がこども若者に対して何ができるのかを考えるきっかけづくり。

#### 「こどもまんなか」

こどもや若者の意見を聴き、その意見を尊重し、こどもや若者にとってよいことは何かを考え、自分ができるアクションを実践していきます。どんなこどものことも考えていきます。

### 2 サポーターご自身が考える「こどもまんなか」なアクションを実行する。

こども・若者に意見を聴き尊重した上で何ができるか、の答えはさまざま、正解はありません。それぞれにできる、こどもまんなかに向けたアクションをぜひお願いします。

#### ※ アクション例

- ・「こどもかいぎを開いて、こども・若者の意見をきいて〇〇に反映してみた」
- ・「こども食堂を手伝っている」 ・「電車の乗り降りで、ベビーカーを優先する」
- ・「トイレの行列など、子連れに順番譲っている」 ・「荷物を持つてるお子さん連れに、ドアあけてあげる」

### 3 ご自身・団体のアクションを発信したり、地域社会に広く参加を呼びかける。

SNS(Twitter、Instagram等) やYouTube上でそれぞれのアクションを #こどもまんなかやってみた をつけて発表。積極的な発信とアクションのご協力をお願いいたします。

こども家庭庁はリツイートやホームページでのご紹介等で拡散とみなさまのアクションの見える化を行います。

- ※ みなさんに使っていただける「こどもまんなかマーク」を投票により決定。ホームページから登録いただくことによりご活用いただけます。

こども  
まんなか

# こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革（続き）

## 広がっています！こどもまんなか応援サポーター

33道府県 212市区町村 企業・団体・個人参加864 に拡大中

※2024年3月15日現在

### 熊本県とくまモン



### 福井県



### 滋賀県



### 福山市



### 奈義町



### 水戸市



自治体のみならず、団体のみならず、企業のみならず、みなさまの取組やアクションを全国とつなげていき、「こどもまんなか」をひろげていきましょう。 #こどもまんなかやってみた

## こどもまんなか応援サポーターとの取組連携

### 【ファミリーマート】

#### ファミマこども食堂に職員が参加

こども基本法を楽しく伝える！ ←

「ファミマこども食堂」に職員が参加しました。 ←

こどもたちに「こども基本法」を知ってほしい。こどもまんなか応援サポーターに参加いただいている（株）ファミリーマートのご協力を得て、「ファミマこども食堂」に職員が参加し、

こども基本法を楽しく説明するコラボレーションを行いました。こども食堂をはじめとする「こどもの居場所づくり」の支援は、こども家庭庁で推進している取組のひとつでもあります。「ファミマこども食堂」はこどもたちといっしょに食事をするだけでなく、いろいろな体験ができたり、世代間交流ができたりと各地域の店舗で様々なスタイルで開催されているそうです。



会場のファミリーマート板橋ハッピーロード大山店には6歳から12歳のこども5名と保護者4名が集まりました。まず、自己紹介でアイスブレイク。つづいて、ファミリーマートでの「お仕事体験」にチャレンジしました。レジ打ちや、バーコードの読み取り、そしてバックヤードに入って在庫を確認したり、商品を補充したり「一度やってみたかったお仕事」をこどもたちが体験しました。お食事タイムは、お店で準備してくれたお食事セット3タイプの中から選んだ食事をみんなで食べます。こども家庭庁の職員もみんなといっしょに「いただきます！」

食事が終わったら、いよいよ「こども基本法クイズ」の時間です。クイズは3問、こども基本法が大切になっている考え方についてなどをQ×クイズで答えてもらいました。こどもも保護者も「こども基本法」そして「こどもまんなか」を身近に感じたなど、リアルな感想をうかがうことができました。こどもたちそれぞれが描いたイラスト入りの「特製こどもまんなか缶バッジ」もいっしょに作成し、あっという間に楽しい時間がすぎました。地域とこどものつながりの大切さを強く実感できる取組となりました。



ユニフォームでお仕事体験



みんなで「いただきます！」



完成！こどもまんなか缶バッジ

【概要】名称:「ファミマこども食堂」こども家庭庁とのコラボ開催/ 場所:ファミリーマート板橋ハッピーロード大山店 / 日程:令和5年11月27日(月) / 内容:「こども基本法クイズ」「こどもまんなか缶バッジ作成」等 / 主催:株式会社ファミリーマート / 協力:こども家庭庁

### 【VIVISTOP博多】

#### こどもたちの映画作りワークショップに職員が参加



# こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革（続き）

意識改革は、点（自治体）から面（地域の企業・団体ぐるみ）への広がりへ。

## 【札幌市の例】

こどもたちへお仕事・社会体験を提供するイベント「ミニさっぽろ」を通じて協力会社56社もいっしょに応援サポーターに参加。



アイビック食品株式会社	ALSOK (アルソック総合警備保障)	伊藤忠エネクスホームライフ北海道株式会社
岩田地産建設株式会社	株式会社カナリヤ	株式会社札幌エネルギー供給公社
札幌丘陵空港ビル株式会社	札幌環境維持管理協会	一般財団法人札幌下水道公社
札幌こども専門学校	一般財団法人札幌市環境事業公社	一般財団法人さっぽろ産業振興財団
一般財団法人札幌産業流通振興協会 (アクセスサポロ)	札幌市管工事業協同組合	公益社団法人札幌市子ども会育成連合会
札幌商工会議所情報部会/北海道印刷工業組合	株式会社札幌振興公社	一般財団法人さっぽろ水道サービス協会
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会	札幌総合情報センター株式会社	一般社団法人札幌地方自動車整備振興会
札幌デザイン&テクノロジー専門学校	札幌日信電子株式会社	札幌ビューティアート専門学校
株式会社札幌リゾート開発公社	札幌臨床検査技師会	株式会社GKI
JA北海道信連	JFEエンジニアリング株式会社北海道支店	JFEテクノス株式会社
株式会社ストロベリーコーズ	大丸株式会社	株式会社田中組
道路工業株式会社	トランスコスモス株式会社	株式会社サカジマ薬局
日本航空株式会社	日本郵便株式会社北海道支社	株式会社ピエトロ
株式会社フィリップス・ジャパン	フクダ電子北海道販売株式会社	富士通Japan株式会社
ホクレン農業協同組合連合会	株式会社北海道アルバイト情報社	北海道エネルギー株式会社
一般社団法人北海道建築士会/一般社団法人北海道建築士事務所協会札幌支部	公益社団法人北海道作業療法士会	一般社団法人北海道歯科衛生士会
北海道自動車処理協同組合	北海道視能訓練士会	株式会社北海道新聞社
北海道製糖協同組合	北海道鉄筋業協同組合	丸美珈琲有限公司
雷印メグミルク株式会社	株式会社ロス・エンタテインメント	モデル事業部モーディア

※56社（五十音順）

## 【岡山県の例】

経済6団体をとりまとめてサポーターに一斉参加。県ぐるみでの「子育て応援企業」を募集し、活動を広げる。

経済6団体と「こどもまんなか応援サポーター」共同宣言を行いました。

### ◆ 共同宣言団体名

岡山県
岡山県経済団体連絡協議会
岡山県商工会議所連合会
岡山県経営者協会
岡山経済同友会
岡山県中小企業団体中央会
岡山県商工会連合会



「おかやま子育て応援宣言企業」を募集しています！



## 「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム の開催

こども・子育てにやさしい社会の機運醸成のために、自治体を主体としたシンポジウムを協力して開催。こども家庭庁から職員を派遣し、各政策の説明やこども未来戦略を理解促進をはかると同時に地域での課題解決に向けた取組の紹介や意見交換を実施。

### ◆R5年度開催実績

・和歌山県・神奈川県・奈義町・埼玉県・北九州市・北海道・愛媛県・福山市・大分県・福井県・栃木市

#### 『こどもまんなかアクション』リレーシンポジウム in 埼玉 SAITAMA 子育て応援フェスタ 2023 が開催されました。



こどもや子育てにやさしい社会づくりを推進するために、『こどもまんなかアクション』リレーシンポジウム in 埼玉 SAITAMA 子育て応援フェスタ 2023が令和5年11月18日(土)さいたまスーパーアリーナ コミュニティアリーナで開催されました。埼玉県が主体となり官民連携で「たのしい子育て」を情報発信し、体験型イベント等を通して子育ての楽しさを実感してもらうとともに、子育て世代間の交流も図られました。

#### 【知事とこどもたちのこどもまんなかパネルディスカッション〜リレーシンポジウム in 埼玉〜

ステージで最初に開催されたのは、「知事とこどもたちのこどもまんなかパネルディスカッション〜リレーシンポジウム in 埼玉〜」公募で選ばれた小学生とその保護者 2 組が、大野知事とともに「埼玉県とこどもたちの未来」について様々な意見を交換しました。冒頭、こども家庭庁副大臣が「こどもまんなか」について説明すると、続いて知事が 6 月にこどもまんなか応援サポーターを宣言したことを報告。埼玉応援団を務めるタレントのどぶろく大木氏をサポーターに勧誘すると、子育て中のどぶろく大木氏も趣意を表明しサポーターとなる宣言をしました。

パネルディスカッションでは、「埼玉県の好きなところ」としてこどもたちが「自然豊か」「ショッピングモールがあって面白い物が楽しめる」などを挙げたことを受け、知事が「埼玉県には、海以外すべてがあるところ」が県の魅力であると表現しステージを清くしました。「埼玉県の未来」では外国人との多文化共生の重要性が多く述べられ、副大臣も自身の出身地である愛知県には「クラス半分がブラジル人の小学校もある」と全国各地でグローバル化が進んでいる現状を説明。そうした中でも分け隔てなくこどもや子育てを応援する「こどもまんなか」社会の実現に向けて、誰もが協力できるこどもまんなか応援サポーターへの参加を呼びかけました。

保護者が「子育てで困ったこと」として、「休日・夜間の診療」や「専業主婦の保育園の利用」など実生活で直面した困りごとに対して、副大臣からは「こども誰でも通園制度(仮称)」の創設を目指していること、知事からは「埼玉県 AI 救急相談サービス」の紹介などが伝えられました。パネルディスカッションの最後には、副大臣と知事がこれからの日本や埼玉県を担うこどもたちへエールを送りました。



こども家庭庁の取組を発表する工藤副大臣



埼玉県の未来を応援する大野知事



パネルディスカッションの様子

他にも様々な催しがステージで行われたほか、会場ではプロチームのコーチ陣による「初めての親子サッカー体験」や妊婦体験ベルトを装着し日常動作を体験する「妊婦体験コーナー」など多彩なプログラムに多数の来場者が参加しました。埼玉県のゆるキャラが会場内に登場する「ゆるキャラパレード〜埼玉県の謎を解け〜」では、多くのこどもたちが思い思いに笑顔でキャラクターと触れ合う姿が印象的でした。



【観覧名称】「SAITAMA 子育て応援フェスタ」内容：「パネルディスカッション」知事、副大臣  
内容：「SAITAMA 子育て応援フェスタ」知事、副大臣



1 / 1



11月18日(土) 埼玉 / 主催:SAITAMA 子育て応援フェスタ実行委員会/ 協力:こども家庭庁



知事とこどもたちのこどもまんなかパネルディスカッション〜リレーシンポジウム in 埼玉〜

#### 『こどもまんなかアクション』リレーシンポジウム in 北九州 産学官・地域・若者と共同で、〜こどもまんなか city 宣言〜が発表されました。



こどもや子育てにやさしい社会づくりを推進するために『こどもまんなかアクション』リレーシンポジウム in 北九州 〜こどもまんなか city 宣言〜が令和5年11月13日(月)北九州市立小倉中央小学校体育館で開催されました。小学生や高校生、そして市内の経済団体、活動団体、保護者、地域の方々など多くの市民のみなさんが参加しました。このシンポジウムの中で、北九州市全体で地域一体となって「こどもまんなか社会」を目指すため、産学官・地域・若者と共同で、全国初となる「こどもまんなか city 宣言」が発表されました。

冒頭北九州市の武内市長より、今年7月に北九州市が「こどもまんなか応援サポーター宣言」を発表したこと、さらに市内の約80の公共施設でこどもファストトラック制度を開始したことを説明。そして今回の「こどもまんなか city 宣言」を通じて、こども・大人の垣根を越えて、北九州市のまち全体で全国のこどもまんなかアクションを引っ張っていきたいと説明しました。



北九州市の武内市長より挨拶



続いて、こども政策担当大臣がビデオメッセージにて「本日のリレーシンポジウムを通じて、多くの皆さんがこども・子育てにやさしい社会づくりに参加していく機運が高まることを期待しています」と挨拶。この後、こども家庭庁企画官より、今年4月より施行されている「こども基本法」についてなど、クイズ形式を取り入れてこども達にわかりやすく説明。こども達も興味が顔を聞いていました。

産学官・地域・若者と共同での「こどもまんなか city 宣言」の発表では、それぞれの代表者が具体的なアクションや取組を宣言。また武内市長からはこども遊び、集い、自由に過ごせるスペースとして「こどもまんなかスペース」などの実施を発表。産を代表して北九州商工会議所の津田会頭からは「こどもまんなかワークスタイル」、学を代表して北九州立高校の増田校長からは「生徒の未来を全力応援」などが発表されました。また地域や学生代表者からは「食でつながる居場所づくり」や「こども・子育てを自分事として考える」などが発表され、産学官・地域・若者がまさに一体となってこどもまんなか社会の実現を目指していくことが宣言されました。



こども大使任命式(左)と参加者全員による写真撮影

こども大使任命式では、地元のヒーロー、タレントが登壇。人気者の登壇に、参加しているこども達も大きな歓声が沸きました。最後に、参加者全員での記念撮影が行われ、北九州市が目指す「こどもまんなか社会」を象徴するような、みんなの笑顔で幕を閉じました。

【観覧名称】「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム in 北九州 〜こどもまんなか city 宣言〜 / 場所:北九州市立小倉中央小学校 体育館 / 日程:令和5年11月13日(月) / 内容:【主催者挨拶】北九州市長 武内和久 【総論】こども家庭庁企画官クイズで知ろう!こども基本法(こどもまんなか city 宣言) 関係者一同よりアクション発表 【こども大使任命式】タレント キタキユウマン 《写真撮影】こどもを含めた参加者全員 / 主催:北九州市 / 協力:こども家庭庁

### ◆R6年度は全国15か所程度の開催を予定

## こどもまんなか応援サポーターの取組好事例を庁のホームページやアクション公式LINEで紹介。参加の輪を広げる。

LINE配信イメージ

ホームページ掲載例



<https://www.cfa.go.jp/policies/kodomo-mannaka/case/>

こどもまんなか

こどもまんなかアクション取組事例のご紹介

こどもまんなか応援サポーターのみさんから寄せいただいた取組を、こども家庭庁WEBページでご紹介しています。

■ご紹介事例のカテゴリと各事例5つのカテゴリから、8つの事例をご紹介します。

- <居場所づくり・子ども食堂>
  - ◆ラボカフェ（石川県）
  - ◆子どもの居場所 Tsubame（神奈川県）
  - ◆te to te〜つなぐん家〜（鳥取県）

- <インクルーシブ社会>
  - ◆小児がん支援につながる商品の発売（全国）

- <こども・子育て応援支援>
  - ◆手ぶら登園（全国）
  - ◆子育て応援車（東京都・神奈川県）

- <体験型子育て応援支援>
  - ◆海洋プラスチックごみ問題を学ぶプラナリ体験（福岡県）

- <こども・若者主体のアクション>
  - ◆制服リユース（三重県）

各取組の詳細情報については、バナーをタップするとご確認いただけます。

全国各地で、様々な取組が広がっています。皆さま、ぜひご覧ください！

16/59

こどもまんなか  
こども家庭庁

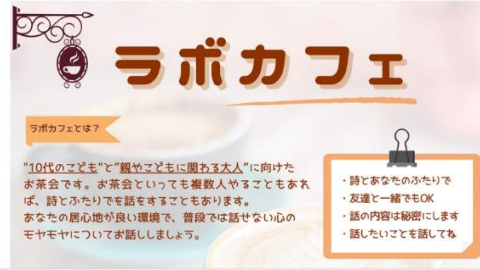
ホーム > 政策 > こどもまんなかアクション > こどもまんなかアクションの紹介 > 居場所づくり・子ども食堂

### 居場所づくり・子ども食堂

※写真・画像・内容については、ご承諾済みのものをこどもまんなか応援サポーターの皆様からご提供いただき、ご紹介しております。

#### 【ラボカフェ】 NPO法人じゅくらあと

掲載日：2023年9月29日  
実施地域：石川県輪島市



サイト内検索

新着・更新情報  
広報・報道  
大臣等会見

組織情報  
政策  
会議等  
法令  
採用  
資料  
申請・届出  
調達情報  
関連リンク

Global Site

注目のトピック

こども大綱の策定に向けた議論の中間整理

こどもの居場所づくりに関する指針（案）に対する意見公募

サイトポリシー  
プライバシーポリシー  
アクセシビリティポリシー  
Cookie/ライトポリシー  
SNS  
ご意見・ご要望 サイトマップ

こどもまんなか  
こども家庭庁

ホーム > 政策 > こどもまんなかアクション > こどもまんなかアクションの紹介 > こども・子育て応援

### こども・子育て応援

※写真・画像・内容については、ご承諾済みのものをこどもまんなか応援サポーターの皆様からご提供いただき、ご紹介しております。

#### 【手ぶら登園】 ユニ・チャーム株式会社/BABY JOB株式会社

掲載日：2023年9月29日  
実施地域：全国



■取組概要

2019年にBABYJOB株式会社との提携により、保護者と保育士双方の育児負担を軽減する「手ぶら登園」を開始しました。この取り組みは、月額定額金を支払うことで、紙おむつやおしりふきが保育施設に直接届く、サブスクリプションモデルです。

サイト内検索

新着・更新情報  
広報・報道  
大臣等会見

組織情報  
政策  
会議等  
法令  
採用  
資料  
申請・届出  
調達情報  
関連リンク

Global Site

注目のトピック

こども大綱の策定に向けた議論の中間整理

こどもの居場所づくりに関する指針（案）に対する意見公募

サイトポリシー  
プライバシーポリシー



居場所づくり・子ども食堂



インクルーシブ社会



こども・子育て支援



体験型子育て支援



こども・若者主体のアクション